



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ワイズテーブルコーポレーション
コード番号 2798 URL <http://www.vstable.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長

(氏名) 金山 精三郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員

(氏名) 平尾 健治

TEL 03-5412-0065

四半期報告書提出予定日 平成27年7月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	3,619	2.7	55	△40.7	82	△10.4	35	8.4
27年2月期第1四半期	3,523	3.0	93	△24.6	92	△41.5	32	△60.4

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 25百万円 (△36.0%) 27年2月期第1四半期 40百万円 (△22.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	13.15	—
27年2月期第1四半期	12.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
28年2月期第1四半期	5,478	19.9	1,096	19.9	409.64	
27年2月期	5,125	20.8	1,071	20.8	399.71	

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 1,089百万円 27年2月期 1,063百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	7,300	3.9	155	148.3	148	88.9	85	—	32.08
通期	14,615	2.2	271	65.7	261	2.9	148	249.6	55.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期1Q	2,660,900 株	27年2月期	2,660,900 株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	42 株	27年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期1Q	2,660,858 株	27年2月期1Q	2,660,900 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通しは、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融政策、財政政策を背景に一部企業収益の向上や雇用情勢の改善等が見られました。一方で国内の個人消費については、実質賃金の低下や消費税増税後の節約志向の影響から、消費者マインドの回復は遅れており、今後の景気動向については依然として不透明な状況です。

外食産業においては、食材価格の高騰に加え、採用コストの上昇、また「食」の安全・安心に対する社会的関心の高まりに伴い、今まで以上に食材の調達・管理体制の強化が求められる等、業界内の環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、既存店の強化に加えて、新規出店を推進してまいりました。当第1四半期連結累計期間におきましては、引き続きカジュアルレストラングループは好調に推移しましたが、XEXグループが低調に推移したことによって、売上高は3,619百万円（前年同期比2.7%増加）、営業利益は55百万円（同40.7%減少）、経常利益は82百万円（同10.4%減少）、四半期純利益は35百万円（同8.4%増加）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次の通りです。

①XEXグループ

「XEX」をはじめとする高級レストラン事業であるXEXグループについては、一部既存店舗の不調の影響に加えて、プライダルの営業体制の移行の効果が想定より伸びなかったことから、売上高が前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の同グループの売上高は1,170百万円（前年同期比5.0%減少）、営業利益は23百万円（同35.5%減少）となりました。なお、店舗数は直営店11店舗、FC店2店舗となりました。

②カジュアルレストラングループ

カジュアルレストラングループについては、既存店の強化に加えて、新規店舗の出店を推進してまいりました。直営店では平成27年3月に「SALVATORE CUOMO & BAR 浅草」を出店いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の同グループの売上高は2,448百万円（前年同期比6.9%増加）、営業利益は284百万円（同8.2%減少）となりました。なお、店舗数は直営店41店舗、FC店34店舗となりました。

③その他

その他は、食料品等の卸売、小売事業及び不動産賃貸事業等により構成されております。当第1四半期連結累計期間の同グループの売上高は1百万円（前年同期比19.2%増加）、営業損失は1百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は2,408百万円となり、前連結会計年度末に比べ339百万円増加いたしました。これは主として、現金及び預金の増加332百万円、売掛金の増加25百万円、繰延税金資産の減少33百万円等によるものです。固定資産合計は3,070百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主として、建物及び構築物の増加15百万円、工具器具備品の増加17百万円、リース資産の減少9百万円、のれんの減少10百万円等によるものです。

この結果、総資産は5,478百万円となり、前連結会計年度末に比べ353百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は2,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ107百万円増加いたしました。これは主として、買掛金の増加112百万円、短期借入金の増加30百万円、未払金の増加33百万円、未払法人税等の減少21百万円、株主優待引当金の減少18百万円等によるものです。固定負債合計は1,512百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円増加いたしました。これは主として、長期借入金の増加219百万円によるものです。

この結果、負債合計は4,382百万円となり、前連結会計年度末に比べ327百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,096百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。これは主として、四半期純利益の計上35百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は19.9%（前連結会計年度末は20.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成27年4月16日の「平成28年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	875,906	1,208,442
売掛金	639,100	664,604
原材料及び貯蔵品	254,743	250,936
繰延税金資産	93,525	59,671
その他	210,436	230,204
貸倒引当金	△5,143	△5,499
流動資産合計	2,068,569	2,408,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,865,888	1,881,534
工具、器具及び備品(純額)	211,774	228,885
リース資産(純額)	68,807	59,040
建設仮勘定	21,908	28,272
その他(純額)	2,505	2,087
有形固定資産合計	2,170,885	2,199,821
無形固定資産		
のれん	224,844	214,137
その他	52,652	50,324
無形固定資産合計	277,496	264,461
投資その他の資産		
投資有価証券	361	436
長期貸付金	8,667	8,555
敷金及び保証金	599,028	597,659
その他	17,836	16,803
貸倒引当金	△17,221	△17,117
投資その他の資産合計	608,672	606,337
固定資産合計	3,057,055	3,070,619
資産合計	5,125,624	5,478,978
負債の部		
流動負債		
買掛金	678,196	790,271
短期借入金	906,776	936,828
未払金	726,549	759,640
未払法人税等	41,256	19,849
ポイント引当金	17,759	22,214
株主優待引当金	45,882	27,753
その他	345,515	313,056
流動負債合計	2,761,936	2,869,613
固定負債		
長期借入金	604,608	824,396
繰延税金負債	17,674	19,984
資産除去債務	451,784	463,648

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
その他	218,289	204,412
固定負債合計	1,292,357	1,512,441
負債合計	4,054,293	4,382,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	830,375	830,375
資本剰余金	898,683	898,683
利益剰余金	△474,057	△439,057
自己株式	—	△86
株主資本合計	1,255,000	1,289,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52	100
為替換算調整勘定	△191,459	△200,023
その他の包括利益累計額合計	△191,406	△199,922
少数株主持分	7,736	6,930
純資産合計	1,071,331	1,096,922
負債純資産合計	5,125,624	5,478,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	3,523,168	3,619,977
売上原価	2,907,926	3,012,098
売上総利益	615,241	607,879
販売費及び一般管理費	521,744	552,423
営業利益	93,496	55,455
営業外収益		
受取利息	70	58
協賛金収入	5,105	13,477
補助金収入	10,000	1,639
為替差益	—	14,549
その他	5,706	6,459
営業外収益合計	20,882	36,184
営業外費用		
支払利息	11,040	8,068
為替差損	9,490	—
その他	1,332	653
営業外費用合計	21,863	8,722
経常利益	92,515	82,917
特別利益		
固定資産売却益	863	104
特別利益合計	863	104
特別損失		
固定資産除却損	—	746
特別損失合計	—	746
税金等調整前四半期純利益	93,378	82,276
法人税、住民税及び事業税	13,081	12,040
法人税等調整額	46,102	36,227
法人税等合計	59,183	48,267
少数株主損益調整前四半期純利益	34,195	34,008
少数株主利益	1,907	△991
四半期純利益	32,287	35,000

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	34,195	34,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	48
為替換算調整勘定	5,940	△8,378
その他の包括利益合計	5,944	△8,329
四半期包括利益	40,139	25,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,788	26,484
少数株主に係る四半期包括利益	1,350	△805

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,231,494	2,290,123	3,521,618	1,550	3,523,168	—	3,523,168
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,231,494	2,290,123	3,521,618	1,550	3,523,168	—	3,523,168
セグメント利益 又は損失(△)	37,167	310,357	347,525	△1,329	346,196	△252,699	93,496

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△252,699千円には、セグメント間取引消去額866千円、各セグメントに配分していない全社費用△253,565千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,170,045	2,448,085	3,618,130	1,847	3,619,977	—	3,619,977
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	20,965	20,965	△20,965	—
計	1,170,045	2,448,085	3,618,130	22,812	3,640,943	△20,965	3,619,977
セグメント利益 又は損失(△)	23,955	284,847	308,802	△1,033	307,769	△252,313	55,455

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、食料品等の卸売、小売事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

- 2 セグメント利益又は損失の調整額△252,313千円には、セグメント間取引消去額388千円、各セグメントに配分していない全社費用△252,702千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。